

Statistical Room



統計における ICT の活用 ～時代に即した調査方法～

家計調査

—オンライン家計簿を導入—

家計調査では、本年7月から、インターネット回答（オンライン家計簿）を段階的に導入します。

このオンライン家計簿では、パソコン・スマートフォン・タブレット端末どれからでも回答できるようになっています。また、家計調査では、調査世帯から、日々の消費支出などについて回答していただいておりますが、オンライン家計簿には、回答を入力するときの負担が少なくなるよう、レシート読取機能が付いています。このレシート読取機能を使うと、スマートフォンなどのカメラで撮影したレシートから購入品目や購入金額などの情報を読み取る機能が備わっており、自動的に、オンライン家計簿に反映されるので、入力する手間を大きく省くことができるようになっています。



(注) ICT…情報・通信に関する技術の総称。

確かな統計が日本の未来をつくります。

家計調査だけでなく、5年に1度実施する周期調査は、すべてオンライン調査を導入しています。

このように ICT を活用し、プライバシー意識の高まりやライフスタイルの変化といった調査環境の変化への対応や、回答者の負担軽減への取り組みを積極的に推進しています。

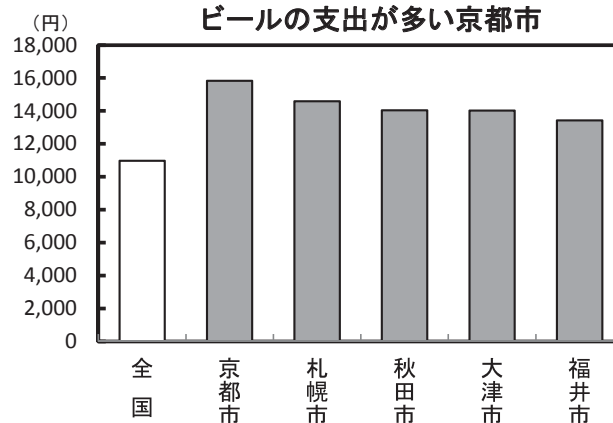
正確な統計を作成するため、調査へのご理解とご回答をよろしくお願いいたします。

家計調査トピック

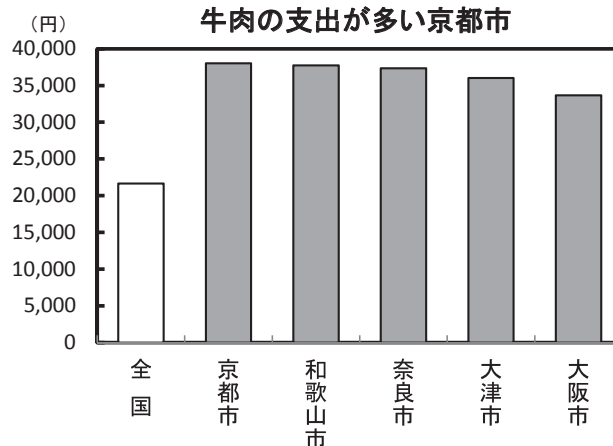
家計調査では、集計結果を品目別ランキングとして公表しています。この結果で地域振興を行っている都市もあります。

京都市の場合、「パン」が有名ですが、他にも次の品目が1位となっています。皆さんご存じでしたか。

ビールの支出が多い京都市



牛肉の支出が多い京都市



出典：総務省統計局公表 家計調査（二人以上の世帯）
品目別都道府県庁所在市及び政令指定都市ランキング
（平成27年～29年の平均・購入金額別）